

### すながわ スイートロード 協議会

# ふるさと応援団・北海道砂川市

業の始まるまでのいきさつや今後の展望なども含めご紹介いたします。

#### ■ 通過されるまち ■

北海道のほぼ中央に位置し、豊かな緑と水に囲まれた砂川市。市の中心部を貫く国道十二号は札幌と旭川を結ぶ幹線道路で、二十九・二丁目という日本一の直線距離を持つことで知られていいます。この国道を中心に十二の菓子店が軒を連ねており、その一帯を「すながわスイートロード」として全国に向け発信しているのが「すながわスイートロード協議会」です。今回は「お菓子」を起爆剤としたまちづくりに取り組んでいる「すながわスイートロード協議会」について、事



「もう一度、まちに活気を」

砂川市はその昔、本州系列の大規模な肥料工場が立地し、近隣には炭鉱もあったため、多くの労働者が行き交うにぎやかなまちでした。ところが、一九七〇年代に入ると、肥料工場の縮小や炭鉱の閉山が相次ぎ、市内商店街には以前のようなにぎわいは見られなくなりました。ピーク時には三万人を超えた人口も二万人程に落ち込み、これといった観光名所のない砂川は、国道十二号を通り過ぎていく大型トラックや乗用車を呼び込めませんでした。

#### ■ 地域の資源は？ ■

「もう一度、まちに活気を

取り戻したい」とそう考えた砂川市は、まちおこしに活用できる地域の資源はないかと考えました。幸い市内には、炭鉱労働者の疲労を癒したり、工場労働者の帰省時のお土産として発展してきた菓子業がありました。市内には、産業が衰退した後もなお、地道な活動を続けていた砂川菓子組合があったのです。菓子店が集積する国道十二号沿いをま

### すながわスイートロード MAP

#### 砂川生まれの菓子店9社

- ①いよだ
- ②岩瀬牧場
- ③北菓楼
- ④壺屋
- ⑤ナカヤ
- ⑥ショコラノホル HORI
- ⑦ほんだ
- ⑧フチ・トリフ山屋
- ⑨吉川食品

#### すながわ スイートロード協議会

北海道砂川市西六条北 3丁目 1-1  
砂川市役所 商工労働観光課内  
TEL.0125-54-2121  
<http://sunagawa-sweetroad.com/>



1. 2. 菓子職人・パン職人が講師となり開催される体験教室は、プロから直接学べるとあって、募集開始早々に定員いっぱいになる人気ぶりです。



3. ハロウィンの時期には、砂川商店会連合会の協力により、ちょうちん装飾用カボチャ(550個)が市内9商店会へ配られ、各商店や事業所がそれぞれちょうちんを作成し、店頭を装飾。夜にはロウソクが灯され、まちを彩りました。

ちおこしの目玉に――。そんな「すながわスイートロード構想」は平成十二年にスタートしたのです。

#### ■ いよいよ事業がスタート ■

ところが、事業は思いがけない壁にぶつかります。まちづくりの先導者という大役に遠慮する菓子業者や、「菓子業界への優遇」と反発する声が聞かれました。しかし、二年にわたる粘り強い説得の結果、各方面からの協力を取り付けます。そして平成十四年五月に「すながわスイートロード協議会」を設置。基本方針は地域住民団体及び菓子組合が決定し、行政はフォロイを行う住民主導型の体制で走り出したのです。

#### ■ さまざまな取り組み ■

「すながわスイートロード

アップに取り組んでいます。三つめはPR事業です。事業者単独では難しかった市外への広告も、「すながわスイートロード」として情報発信することで、旅行雑誌や地域のFMラジオに取り上げてもらうことができようになりました。

#### ■ 地元青年会議所が事業を盛り上げ ■

砂川青年会議所は平成十八年十月に「すながわスイートロードを応援する会」を立ち上げました。参加者を募集したところ、予想を超える三十四人が集ってくれました。会では「すながわスイートロード」の理解促進事業を実施するとともに、「スイートロード」に関するアイデアや意見を提言するなど、事業の盛り上げに役かっています。

#### ■ 「立ち止まるまち」へ ■

地道な活動が実を結び、旭山動物園を訪れる札幌方面からのお客さんが「すなが

わスイートロード」に立ち寄るようになりました。やがてその美味しさが口コミで広がり、事業二年目には、早くも砂川といえば「スイートロード」と全道的に言われるほど、「お菓子の街」として認知されるようになりました。また、平成十八年には札幌圏からのバスツアーが組まれるなど、「通過するまち」から「立ち止まるまち」へ変わりつつあります。

最近では、都市部で開催される物産展に地元の小さな製菓業者が出店できるようになったり、「すながわスイートロード」として出店したりと、全国的に販路の広がりを見せています。しかしながら、「すながわスイートロード協議会」の最終目標は、市内外から商店街にお客さんを呼び込むこと。今後は「すながわスイートロード」を中心にさらなる砂川市全体の地域活性化に向けた取り組みが期待されます。